

ノムラ・グローバルトレンド (アジア通貨コース) 年2回決算型

運用報告書(全体版)

第14期(決算日2018年3月23日)

作成対象期間(2017年9月26日～2018年3月23日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合/特殊型(絶対収益追求型)	
信託期間	2011年4月26日から2021年3月23日までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるマネージド・フューチャーズ・ディバシファイド・ファンドーアジア通貨クラス受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引および為替予約取引等を実質的な主要取引対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、マネージド・フューチャーズ・ディバシファイド・ファンドーアジア通貨クラス受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	マネージド・フューチャーズ・ディバシファイド・ファンドーアジア通貨クラス受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	マネージド・フューチャーズ・ディバシファイド・ファンドーアジア通貨クラス	世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引および為替予約取引等を主要取引対象とします。
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託 組入比率	純資産額
		税金 分	込配 金	騰落 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
10期(2016年3月23日)	14,496		10	2.7	0.0	—	97.5	1,368
11期(2016年9月23日)	12,096		10	△16.5	0.0	—	97.0	1,128
12期(2017年3月23日)	12,831		10	6.2	0.0	—	98.9	985
13期(2017年9月25日)	13,540		10	5.6	0.1	—	98.9	976
14期(2018年3月23日)	13,083		10	△3.3	0.1	—	98.8	599

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託 組入比率	債券率
		騰落率						
(期首)	円		%	%	%	%	%	
2017年9月25日	13,540		—	0.1	—	98.9		
9月末	13,141		△2.9	0.1	—	98.9		
10月末	14,061		3.8	0.1	—	99.0		
11月末	14,251		5.3	0.1	—	99.1		
12月末	14,411		6.4	0.1	—	99.2		
2018年1月末	15,407		13.8	0.1	—	99.3		
2月末	13,335		△1.5	0.1	—	99.5		
(期末)								
2018年3月23日	13,093		△3.3	0.1	—	98.8		

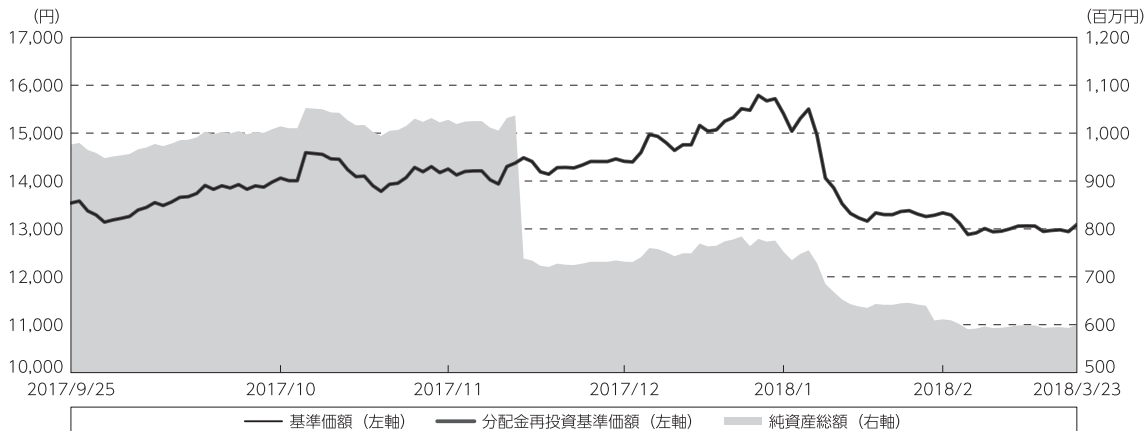
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：13,540円

期 末：13,083円 (既払分配金(税込み)：10円)

騰落率：△3.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2017年9月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している世界各国の取引所に上場されている様々な先物取引等からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）
円／アジア通貨の為替変動

○投資環境

2017年10月は、米トランプ政権による税制改革が進展するとの期待が高まったことなどから、米国株式市場は上昇しました。

11月は、ドイツの連立政権協議が決裂したことなどを受けて、欧州債券市場は上昇しました。

12月は、米税制改革法案が下院・上院で可決され、米国を中心に世界経済への楽観的な見方が強まったことなどから、米国株式市場は上昇しました。

2018年1月は、日銀による超長期国債の買い入れ額減少を受けて、金融緩和策の縮小が意

識されたことなどから、為替は円高・米ドル安となりました。

2月は、1月の米雇用統計において非農業部門雇用者数と賃金の伸びが市場予想を上回ったことなどをを受け、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げが加速するとの観測が高まったことなどを背景に、米国債券市場、米国株式市場は下落しました。

3月は、IEA（国際エネルギー機関）が2018年の原油需要見通しを上方修正したことなどから、原油が上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型]

[マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンドーアジア通貨クラス] および [野村マネー マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンドーアジア通貨クラス] の受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

[マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンドーアジア通貨クラス]

主に世界各国の取引所に上場されている様々な先物取引等に投資するとともに、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用しました。

- ・ 共通ポートフォリオにおける各セクターの代表的なロング・ポジション（買い持ち残高）、ショート・ポジション（売り持ち残高）の寄与は以下のようになりました。

【通貨】 ブラジルリアル/米ドルのロングなどがマイナスとなり、通貨セクターとしてはマイナスの影響

【債券】 米国国債のショートなどがプラスとなり、債券セクターとしてはプラスの影響

【金属】 プラチナなどがマイナスとなり、金属セクターとしてはマイナスの影響

【短期金利】 ユーロダラー[※]のショートなどがプラスとなり、短期金利セクターとしてはプラスの影響

※米国外の銀行に預けられた米ドルを指すユーロダラーに対する、3ヵ月物金利を取引する先物

【株式】 NASDAQ100指数のロングなどがプラスとなり、株式セクターとしてはプラスの影響

【エネルギー】 原油のロングなどがプラスとなり、エネルギーセクターとしてはプラスの影響

【農作物】 砂糖などがマイナスとなり、農作物セクターとしてはマイナスの影響

- ・ 当作成期における共通ポートフォリオの騰落率はプラスとなりました。セクター別では、ユーロダラーのショートなどから主に収益を計上した一方、天然ガスのショートなどから主に損失を計上しました。

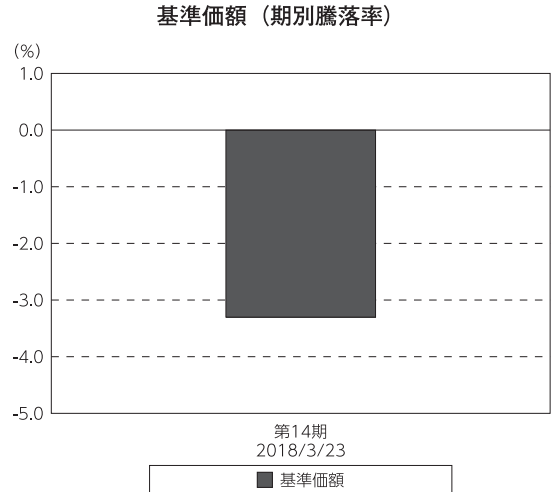
[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第14期
	2017年9月26日～ 2018年3月23日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.076%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,740

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型]

〔マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドーアジア通貨クラス〕 受益証券および〔野村マネー マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドーアジア通貨クラス〕 受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持します。

[マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドーアジア通貨クラス]

世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等を積極的に活用し、主として市場動向の方向性にそって多数の先物等についてロング・ポジション、あるいはショート・ポジションを構築することにより、中期的に米ドルベースでの絶対収益[※]の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。

※絶対収益とは、特定の市場等の動きに対する超過収益ではなく、投資元本に対しての収益を意味します。また「絶対に収益が得られる」という意味ではありません。

また、原則として純資産総額とほぼ同額程度、米ドルを売り、アジア通貨を買う為替取引を行ないます。

なお、当ファンドは証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2017年9月26日～2018年3月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 71	% 0.503	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(20)	(0.143)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(49)	(0.344)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	71	0.505	
期中の平均基準価額は、14,101円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年9月26日～2018年3月23日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンド-アジア通貨クラス	口 3,418	千円 26,684	口 46,555	千円 374,910

* 金額は受け渡し代金。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2017年9月26日～2018年3月23日)

利害関係人との取引状況

<ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型>

該当事項はございません。

<野村マネー マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 12,162	百万円 602	% 4.9	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2018年3月23日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額 比 率
マネージド・フューチャーズ・ディバースィファイド・ファンド-アジア通貨クラス	口 125,146	口 82,009	千円 592,679 98.8%
合 計	125,146	82,009	592,679 98.8%

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 983	千口 983	千円 1,004

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年3月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	592,679	98.1
野村マネー マザーファンド	1,004	0.2
コール・ローン等、その他	10,582	1.7
投資信託財産総額	604,265	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年3月23日現在)

○損益の状況 (2017年9月26日～2018年3月23日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	604,265,086
コール・ローン等	10,582,009
投資信託受益証券(評価額)	592,679,043
野村マネー マザーファンド(評価額)	1,004,034
(B) 負債	4,638,815
未払収益分配金	458,329
未払信託報酬	4,167,368
未払利息	19
その他未払費用	13,099
(C) 純資産総額(A-B)	599,626,271
元本	458,329,101
次期繰越損益金	141,297,170
(D) 受益権総口数	458,329,101口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,083円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	23,141,515
受取配当金	23,143,392
支払利息	△ 1,877
(B) 有価証券売買損益	△ 40,349,223
売買益	14,290,080
売買損	△ 54,639,303
(C) 信託報酬等	△ 4,180,467
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 21,388,175
(E) 前期繰越損益金	62,250,733
(F) 追加信託差損益金	100,892,941
(配当等相当額)	(123,665,031)
(売買損益相当額)	(△ 22,772,090)
(G) 計(D+E+F)	141,755,499
(H) 収益分配金	△ 458,329
次期繰越損益金(G+H)	141,297,170
追加信託差損益金	100,892,941
(配当等相当額)	(123,665,031)
(売買損益相当額)	(△ 22,772,090)
分準備積立金	276,940,102
繰越損益金	△236,535,873

(注) 期首元本額は720,876,850円、期中追加設定元本額は385,263円、期中一部解約元本額は262,933,012円、1口当たり純資産額は1.3083円です。

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2017年9月26日～2018年3月23日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2017年9月26日～ 2018年3月23日
a. 配当等収益(経費控除後)	18,962,446円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	123,665,031円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	258,435,985円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	401,063,462円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	8,750円
g. 分配金	458,329円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	10円
----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2018年3月23日現在）

＜野村マネー マザーファンド＞

下記は、野村マネー マザーファンド全体(17,315,736千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	100,000	100,042	0.6	—	—	—	0.6	
	(100,000)	(100,042)	(0.6)	(—)	(—)	(—)	(0.6)	
特殊債券 (除く金融債)	2,778,000	2,781,944	15.7	—	—	—	15.7	
	(2,778,000)	(2,781,944)	(15.7)	(—)	(—)	(—)	(15.7)	
金融債券	2,290,000	2,291,091	13.0	—	—	—	13.0	
	(2,290,000)	(2,291,091)	(13.0)	(—)	(—)	(—)	(13.0)	
普通社債券 (含む投資法人債券)	2,709,000	2,718,484	15.4	—	—	—	15.4	
	(2,709,000)	(2,718,484)	(15.4)	(—)	(—)	(—)	(15.4)	
合 計	7,877,000	7,891,563	44.6	—	—	—	44.6	
	(7,877,000)	(7,891,563)	(44.6)	(—)	(—)	(—)	(44.6)	

*（ ）内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券		%	千円	千円	
埼玉県 公募（5年）平成25年度第2回		0.26	100,000	100,042	2018/5/15
小	計		100,000	100,042	
特殊債券(除く金融債)					
公営企業債券 政府保証第885回		1.7	33,000	33,091	2018/5/22
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第56回		1.4	25,000	25,027	2018/4/20
日本政策投資銀行社債 財投機関債第35回		0.265	100,000	100,066	2018/6/20
日本政策投資銀行債券 財投機関債第51回		1.84	100,000	100,442	2018/6/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第40回		1.69	500,000	502,047	2018/6/20
地方公共団体金融機構債券 F39回		0.808	100,000	100,344	2018/8/28
公営企業債券 第30回財投機関債		1.97	100,000	100,459	2018/6/20
日本政策金融公庫社債 第54回財投機関債		0.009	1,470,000	1,470,082	2018/5/11
東日本高速道路 第21回		0.58	100,000	100,137	2018/6/20
東日本高速道路 第22回		0.401	250,000	250,244	2018/6/20
小	計		2,778,000	2,781,944	
金融債券					
商工債券 利付第754回い号		0.2	100,000	100,002	2018/3/27
商工債券 利付第756回い号		0.3	400,000	400,209	2018/5/25
商工債券 利付第758回い号		0.4	100,000	100,133	2018/7/27
農林債券 利付第755回い号		0.3	750,000	750,253	2018/4/27
農林債券 利付第756回い号		0.3	590,000	590,303	2018/5/25
農林債券 利付第757回い号		0.35	100,000	100,087	2018/6/27
しんきん中金債券 利付第281回		0.25	100,000	100,024	2018/4/27
しんきん中金債券 利付第282回		0.3	50,000	50,026	2018/5/25
商工債券 利付（3年）第186回		0.16	100,000	100,052	2018/7/27
小	計		2,290,000	2,291,091	
普通社債券(含む投資法人債券)					
関西電力 第448回		2.16	100,000	100,514	2018/6/20
関西電力 第469回		1.7	300,000	302,970	2018/10/25
中国電力 第354回		1.905	100,000	100,311	2018/5/25
九州電力 第343回		2.825	100,000	100,475	2018/5/25
北海道電力 第296回		2.027	100,000	100,509	2018/6/25
北海道電力 第315回		0.82	509,000	509,373	2018/4/25
三菱商事 第69回担保提供制限等財務上特約無		1.99	200,000	200,634	2018/5/22
日産フィナンシャルサービス 第34回社債間限定同順位特約付		0.165	100,000	100,038	2018/6/20
ホンダファイナンス 第25回社債間限定同順位特約付		0.554	100,000	100,129	2018/6/20
日立キャピタル 第46回社債間限定同順位特約付		0.447	200,000	200,203	2018/6/20
三井住友ファイナンス&リース 第7回社債間限定同順位特約付		0.442	300,000	300,487	2018/8/6
京浜急行電鉄 第36回社債間限定同順位特約付		0.453	100,000	100,096	2018/6/12
N T T ドコモ 第15回社債間限定同順位特約付		1.96	200,000	200,902	2018/6/20
N T T ドコモ 第17回社債間限定同順位特約付		1.77	200,000	201,727	2018/9/20
電源開発 第36回社債間限定同順位特約付		0.717	100,000	100,110	2018/5/18
小	計		2,709,000	2,718,484	
合	計		7,877,000	7,891,563	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 5,899,999	% 33.4

*比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

マネーゾド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド (日本円クラス、資源国通貨クラス、アジア通貨クラス)

2017年6月30日決算

(計算期間：2016年7月1日～2017年6月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
主 要 取 引 対 象	世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等
運 用 方 針	世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等を積極的に活用し、主として市場動向の方向性にそって多数の先物等についてロング・ポジション、あるいはショート・ポジションを構築することにより、中期的に米ドルベースでの絶対収益の獲得を目指して運用を行うことを基本とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	AHLパートナーズ・エルエルピー
共 同 投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク (ルクセンブルグ) エス・エー
副 管 理 事 務 代 行 会 社	シトコ・ファンド・サービスズ (アイルランド) リミテッド
モ ニ タ リ ン グ 会 社	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書
2017年6月30日に終了する計測期間
(米ドル)

収益		
銀行口座利息	5,288	
収益合計	5,288	
費用		
共同投資顧問報酬	148,443	
モニタリング費用	51,171	
管理費用	102,353	
保管費用	30,982	
銀行手数料	18,055	
受託報酬	20,474	
法務報酬	3,529	
立替費用	10,232	
専門家報酬	24,417	
費用合計	409,656	
純投資損益	(404,368)	
投資有価証券売買に係る損益	(1,386,350)	
外国通貨および外国為替先渡し契約に係る損益	2,607,343	
当期実現純損益	1,220,993	
投資有価証券評価差損益	(7,230,827)	
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	(3,176,606)	
当期評価差損益	(10,407,433)	
運用の結果による純資産の増減額	(9,590,808)	

	期末1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class ASC (in JPY)	7,501	268,971	2,017,549,365
Class RSC (in JPY)	5,295	643,088	3,405,428,830
Class JPY (in JPY)	6,355	659,099	4,188,684,105

組入資産明細
2017年6月30日現在
(米ドル)

数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
ケイマン諸島			
投資ファンド			
839,579	MFDF-INVESTMENT PORTFOLIO ACCOUNT	82,841,289	96.38
		82,841,289	96.38
	ケイマン諸島計	82,841,289	96.38
投資有価証券合計		82,841,289	96.38

外国為替先渡し契約

2017年6月30日現在

通貨(買い)	通貨(売り)	満期	未実現損益(米ドル)
BRL 7,696,832	USD 2,300,000	August 02,2017	12,994
BRL 8,691,625	USD 2,600,000	August 02,2017	11,942
BRL 2,521,771	USD 751,784	August 02,2017	6,040
BRL 5,999,306	USD 1,800,000	August 02,2017	2,867
AUD 18,110	USD 13,775	July 10,2017	169
AUD 4,873	USD 3,645	July 10,2017	107
AUD 11,023	USD 8,384	July 10,2017	103
BRL 12,025	USD 3,580	August 02,2017	33
AUD 2,363	USD 1,790	July 10,2017	29
AUD 2,363	USD 1,790	July 25,2017	29
AUD 1,176	USD 896	July 10,2017	10
AUD 1,176	USD 896	July 25,2017	10
AUD 588	USD 448	July 10,2017	5
AUD 588	USD 448	July 25,2017	5
ZAR 11,725	USD 896	July 10,2017	5

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
ZAR	11,755	USD	896	July 25,2017	5
AUD	400	USD	303	July 10,2017	4
AUD	200	USD	150	July 10,2017	3
AUD	200	USD	151	July 10,2017	3
BRL	1,002	USD	298	August 02,2017	3
AUD	199	USD	151	July 10,2017	2
AUD	196	USD	149	July 10,2017	2
AUD	196	USD	149	July 25,2017	2
ZAR	5,862	USD	448	July 10,2017	2
ZAR	5,877	USD	448	July 25,2017	2
AUD	200	USD	151	July 10,2017	2
BRL	5,969	USD	1,792	August 02,2017	2
BRL	2,984	USD	896	August 02,2017	1
ZAR	1,962	USD	150	July 10,2017	0
BRL	1,008	USD	303	August 02,2017	(1)
ZAR	1,953	USD	151	July 10,2017	(1)
JPY	99,866	USD	895	July 25,2017	(1)
ZAR	1,924	USD	149	July 10,2017	(1)
JPY	99,926	USD	895	July 10,2017	(1)
ZAR	1,929	USD	149	July 25,2017	(1)
BRL	2,016	USD	607	August 02,2017	(1)
ZAR	1,954	USD	151	July 10,2017	(2)
ZAR	1,938	USD	151	July 10,2017	(2)
ZAR	3,909	USD	303	July 10,2017	(3)
JPY	199,653	USD	1,792	July 25,2017	(5)
JPY	199,777	USD	1,792	July 10,2017	(5)
JPY	49,934	USD	454	July 10,2017	(7)
JPY	499,132	USD	4,481	July 25,2017	(12)
JPY	499,441	USD	4,481	July 10,2017	(13)
ZAR	23,097	USD	1,790	July 10,2017	(16)
JPY	99,866	USD	909	July 10,2017	(16)
ZAR	23,156	USD	1,790	July 25,2017	(16)

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
JPY	99,885	USD	911	July 10,2017	(17)
ZAR	47,203	USD	3,645	July 10,2017	(18)
BRL	55,671	USD	16,769	August 02,2017	(40)
JPY	1,298,398	USD	11,680	July 10,2017	(64)
BRL	91,460	USD	27,550	August 02,2017	(65)
ZAR	108,021	USD	8,384	July 10,2017	(86)
ZAR	177,463	USD	13,775	July 10,2017	(141)
JPY	7,540,695	USD	67,834	July 10,2017	(371)
BRL	8,649,027	USD	2,600,000	August 02,2017	(859)
AUD	6,376,914	USD	4,706,698	July 10,2017	203,177
AUD	6,361,923	USD	4,840,539	July 25,2017	56,794
ZAR	66,926,286	USD	5,139,410	July 10,2017	2,507
USD	98,245	JPY	10,737,955	July 10,2017	2,177
USD	68,991	JPY	7,596,224	July 10,2017	1,031
USD	59,395	JPY	6,596,268	July 10,2017	381
USD	24,908	ZAR	319,292	July 10,2017	378
USD	59,395	JPY	6,592,198	July 25,2017	377
USD	21,380	JPY	2,354,002	July 10,2017	320
USD	14,025	ZAR	179,780	July 10,2017	213
USD	11,341	JPY	1,248,787	July 10,2017	170
USD	7,362	ZAR	94,826	July 25,2017	97
USD	7,362	ZAR	94,591	July 10,2017	95
USD	11,847	BRL	39,198	August 02,2017	68
USD	3,190	JPY	349,572	July 10,2017	63
USD	10,460	ZAR	135,399	July 10,2017	57
USD	5,298	ZAR	68,405	July 10,2017	43
USD	5,483	ZAR	70,926	July 10,2017	35
USD	1,362	JPY	149,834	July 10,2017	22
USD	911	JPY	99,878	July 10,2017	18
USD	1,802	JPY	199,805	July 10,2017	15
USD	1,802	JPY	199,681	July 25,2017	15
USD	5,923	ZAR	77,136	July 25,2017	14

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	5,923	ZAR	76,939	July 10,2017	13
USD	905	JPY	99,888	July 10,2017	12
USD	5,682	ZAR	73,812	July 10,2017	11
USD	10,741	JPY	1,199,439	July 10,2017	10
USD	10,741	JPY	1,198,698	July 25,2017	9
USD	901	JPY	99,903	July 10,2017	8
USD	901	JPY	99,841	July 25,2017	8
USD	454	JPY	49,945	July 10,2017	7
USD	1,215	ZAR	15,738	July 10,2017	6
USD	888	BRL	2,939	August 02,2017	5
USD	898	JPY	99,939	July 10,2017	5
USD	898	JPY	99,877	July 25,2017	5
USD	300	ZAR	3,870	July 25,2017	4
USD	300	ZAR	3,860	July 10,2017	4
USD	449	JPY	49,972	July 10,2017	3
USD	449	JPY	49,942	July 25,2017	3
USD	449	JPY	49,969	July 10,2017	2
USD	449	JPY	49,939	July 25,2017	2
USD	1,790	JPY	199,898	July 10,2017	2
USD	1,790	JPY	199,775	July 25,2017	2
USD	444	ZAR	5,785	July 25,2017	1
USD	444	ZAR	5,770	July 10,2017	1
USD	300	ZAR	3,921	July 25,2017	0
USD	300	ZAR	3,911	July 10,2017	0
USD	6,243	BRL	20,778	August 02,2017	(1)
USD	7,432	BRL	24,735	August 02,2017	(1)
USD	601	BRL	2,002	August 02,2017	(1)
USD	150	ZAR	1,969	July 25,2017	(1)
USD	150	ZAR	1,965	July 10,2017	(1)
USD	300	ZAR	3,939	July 25,2017	(2)
USD	444	AUD	579	July 25,2017	(2)
USD	444	AUD	579	July 10,2017	(2)

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	300	ZAR	3,929	July 10,2017	(2)
USD	300	BRL	1,004	August 02,2017	(2)
USD	150	AUD	198	July 25,2017	(3)
USD	150	AUD	198	July 10,2017	(3)
USD	444	JPY	49,998	July 10,2017	(3)
USD	444	JPY	49,967	July 25,2017	(3)
USD	300	AUD	395	July 10,2017	(4)
USD	300	AUD	395	July 25,2017	(4)
USD	600	BRL	2,009	August 02,2017	(4)
USD	3,121	ZAR	40,810	July 25,2017	(5)
USD	300	AUD	396	July 25,2017	(5)
USD	300	AUD	396	July 10,2017	(5)
USD	600	BRL	2,014	August 02,2017	(5)
USD	3,121	ZAR	40,706	July 10,2017	(6)
USD	300	AUD	397	July 25,2017	(6)
USD	300	AUD	397	July 10,2017	(6)
USD	3,716	ZAR	48,583	July 25,2017	(6)
USD	3,716	ZAR	48,460	July 10,2017	(7)
USD	7,652	ZAR	99,999	July 25,2017	(9)
USD	7,652	ZAR	99,744	July 10,2017	(10)
USD	14,724	BRL	49,072	August 02,2017	(22)
USD	5,923	AUD	7,728	July 25,2017	(26)
USD	5,923	AUD	7,727	July 10,2017	(26)
USD	1,215	AUD	1,624	July 10,2017	(36)
USD	3,121	AUD	4,115	July 25,2017	(46)
USD	3,121	AUD	4,114	July 10,2017	(46)
USD	3,716	AUD	4,898	July 25,2017	(55)
USD	3,716	AUD	4,897	July 10,2017	(55)
USD	7,362	AUD	9,680	July 10,2017	(91)
USD	7,362	AUD	9,682	July 25,2017	(91)
USD	29,427	JPY	3,299,671	July 10,2017	(93)
USD	29,427	JPY	3,297,611	July 25,2017	(95)

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	5,298	AUD	7,020	July 10,2017	(106)
USD	5,483	AUD	7,263	July 10,2017	(109)
USD	15,305	BRL	51,376	August 02,2017	(133)
USD	7,652	AUD	10,134	July 25,2017	(149)
USD	7,652	AUD	10,132	July 10,2017	(149)
USD	10,460	AUD	13,871	July 10,2017	(220)
USD	14,025	AUD	18,513	July 10,2017	(229)
USD	5,682	AUD	7,702	July 10,2017	(248)
USD	24,908	AUD	32,880	July 10,2017	(407)
USD	111,042	JPY	12,499,376	July 10,2017	(785)
USD	111,042	JPY	12,491,713	July 25,2017	(794)
JPY	2,069,042,781	USD	18,569,330	July 10,2017	(58,352)
ZAR	66,781,081	USD	5,176,394	July 25,2017	(59,959)
JPY	2,061,618,409	USD	18,609,916	July 25,2017	(152,672)
CNY	41,864,730	USD	6,112,799	September 26,2017	38,228
IDR	80,816,370,000	USD	6,062,061	July 20,2017	(12,585)
INR	395,578,400	USD	6,120,273	July 20,2017	(19,576)
					31,770

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日2017年8月21日）

作成対象期間（2016年8月20日～2017年8月21日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰	中率			
11期(2013年8月19日)	円 10,191		% 0.1	% 80.9	% —	百万円 5,297
12期(2014年8月19日)	10,199		0.1	59.7	—	8,648
13期(2015年8月19日)	10,206		0.1	44.7	—	22,034
14期(2016年8月19日)	10,211		0.0	68.6	—	19,722
15期(2017年8月21日)	10,208		△0.0	64.0	—	17,754

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

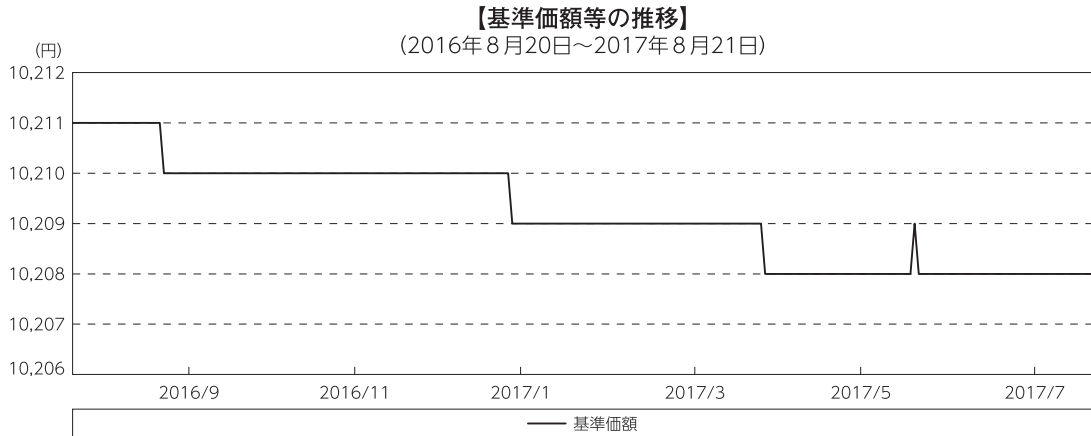
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2016年8月19日	円 10,211		% —	% 68.6	% —
8月末	10,211		0.0	66.8	—
9月末	10,210		△0.0	55.4	—
10月末	10,210		△0.0	67.1	—
11月末	10,210		△0.0	81.1	—
12月末	10,210		△0.0	54.1	—
2017年1月末	10,209		△0.0	49.7	—
2月末	10,209		△0.0	48.6	—
3月末	10,209		△0.0	29.2	—
4月末	10,208		△0.0	75.0	—
5月末	10,208		△0.0	73.1	—
6月末	10,208		△0.0	65.4	—
7月末	10,208		△0.0	60.1	—
(期末) 2017年8月21日	10,208		△0.0	64.0	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続きました。

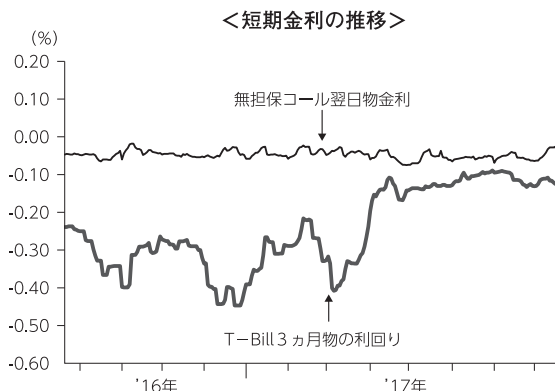
このような中、日本銀行は「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」を継続し、2016年9月には、これらの政策枠組みを強化する意味合いから「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を導入しました。

・無担保コール翌日物金利の推移

マイナス金利政策のもと、 -0.05% 程度で推移しました。

・T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りの推移

日本銀行による買入や海外勢を中心とした投資家需要が続く中、3月下旬までの間、利回りは $-0.2\% \sim -0.4\%$ 程度で推移しました。その後は、投資家の需要減退等を背景に利回りは上昇し、期末には -0.14% となりました。



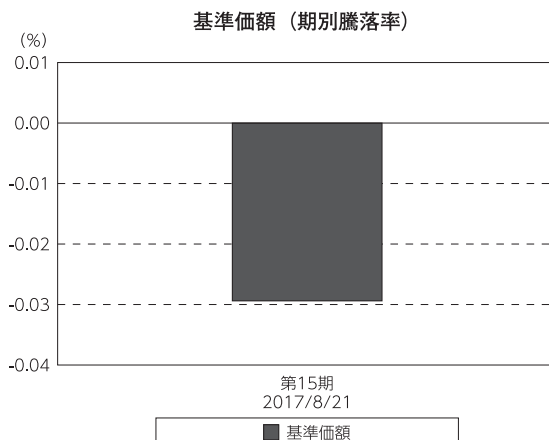
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2016年8月20日～2017年8月21日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2016年8月20日～2017年8月21日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	26,957,668	26,957,639
	地方債証券	7,885,120	—
	特殊債券	18,040,131	(6,738,010)
	社債券(投資法人債券を含む)	16,069,442	(23,825,000)
			—
			(13,490,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

*社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	3,599,972	—
			(3,900,000)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月20日～2017年8月21日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	41,994	4,092	9.7	—	—	—

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2017年8月21日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	4,020,000	4,031,567	22.7	—	—	—	22.7	
	(4,020,000)	(4,031,567)	(22.7)	(—)	(—)	(—)	(22.7)	
特殊債券 (除く金融債)	1,205,000	1,207,280	6.8	—	—	—	6.8	
	(1,205,000)	(1,207,280)	(6.8)	(—)	(—)	(—)	(6.8)	
金融債券	2,090,000	2,090,748	11.8	—	—	—	11.8	
	(2,090,000)	(2,090,748)	(11.8)	(—)	(—)	(—)	(11.8)	
普通社債券 (含む投資法人債券)	4,030,000	4,034,993	22.7	—	—	—	22.7	
	(4,030,000)	(4,034,993)	(22.7)	(—)	(—)	(—)	(22.7)	
合 計	11,345,000	11,364,590	64.0	—	—	—	64.0	
	(11,345,000)	(11,364,590)	(64.0)	(—)	(—)	(—)	(64.0)	

* ()内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
東京都 公募第651回	1.62	50,000	50,062	2017/9/20
神奈川県 公募(5年)第52回	0.26	360,000	360,089	2017/9/20
神奈川県 公募(5年)第53回	0.231	480,000	480,101	2017/9/20
大阪府 公募(5年)第86回	0.23	100,000	100,024	2017/9/27
大阪府 公募(5年)第89回	0.2	190,000	190,132	2017/12/27
京都府 公募平成24年度第9回	0.14	30,000	30,027	2018/3/22
静岡県 公募(5年)平成24年度第8回	0.236	170,000	170,059	2017/10/18
岐阜県 公募平成19年度第1回	1.87	150,000	150,496	2017/10/26
共同発行市場地方債 公募第54回	1.7	100,000	100,161	2017/9/25
共同発行市場地方債 公募第57回	1.65	900,000	905,079	2017/12/25
共同発行市場地方債 公募第58回	1.59	100,000	100,666	2018/1/25
大阪市 公募平成19年度第10回	1.74	800,000	804,416	2017/12/19
鹿児島県 公募(5年)平成24年度第1回	0.22	590,000	590,251	2017/10/31
小 計		4,020,000	4,031,567	
特殊債券(除く金融債)				
公営企業債券 政府保証第885回	1.7	33,000	33,414	2018/5/22
政保 地方公共団体金融機構債券(6年)第1回	0.4	70,000	70,033	2017/9/27
政保 地方公共団体金融機構債券(6年)第3回	0.4	20,000	20,034	2018/1/30
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第47回	1.5	4,000	4,020	2017/12/27
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第49回	1.5	42,000	42,274	2018/1/31
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第52回	1.6	44,000	44,360	2018/2/28
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第56回	1.4	25,000	25,228	2018/4/20
東日本高速道路債券 政府保証第10回	1.5	77,000	77,375	2017/12/21
新関西国際空港社債 財投機関債第10回	0.161	260,000	260,031	2017/9/20
首都高速道路 第11回	0.279	500,000	500,462	2017/12/20
東日本高速道路 第18回	0.387	130,000	130,045	2017/9/20
小 計		1,205,000	1,207,280	
金融債券				
商工債券 利付第748回い号	0.3	200,000	200,069	2017/9/27
商工債券 利付第751回い号	0.25	120,000	120,100	2017/12/27
農林債券 利付第747回い号	0.35	370,000	370,020	2017/8/25
しんきん中金債券 利付第274回	0.3	1,000,000	1,000,317	2017/9/27
商工債券 利付(3年)第179回	0.14	400,000	400,240	2017/12/27
小 計		2,090,000	2,090,748	
普通社債券(含む投資法人債券)				
関西電力 第400回	3.1	100,000	100,041	2017/8/25
関西電力 第458回	1.83	100,000	100,145	2017/9/20
北陸電力 第288回	1.89	240,000	240,754	2017/10/25
四国電力 第265回	1.79	300,000	300,065	2017/8/25
四国電力 第276回	0.592	200,000	200,111	2017/9/25
九州電力 第417回	0.641	340,000	340,036	2017/8/25
北海道電力 第293回	1.86	100,000	100,169	2017/9/25
北海道電力 第322回	0.3	350,000	350,348	2017/12/25
トヨタ自動車 第12回社債間限定同等特約付	0.317	500,000	500,142	2017/9/20
みずほコーポレート銀行 第31回特定社債間限定同順位特約付	0.33	300,000	300,177	2017/10/25
三井住友ファイナンス&リース 第7回社債間限定同順位特約付	0.442	300,000	301,250	2018/8/6

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券(含む投資法人債券)	%	千円	千円	
住友不動産 第84回社債間限定同順位特約付	0.388	100,000	100,196	2018/2/28
東日本旅客鉄道 第7回社債間限定同順位特約付	3.3	600,000	600,236	2017/8/25
東日本旅客鉄道 第50回社債間限定同順位特約付	1.86	100,000	100,153	2017/9/20
東海旅客鉄道 第3回	2.825	200,000	201,066	2017/10/30
電源開発 第34回社債間限定同順位特約付	0.592	200,000	200,095	2017/9/20
小 計		4,030,000	4,034,993	
合 計		11,345,000	11,364,590	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 899,993	% 5.1

*比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2017年8月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 11,364,590	% 63.6
その他有価証券	899,993	5.0
コール・ローン等、その他	5,590,335	31.4
投資信託財産総額	17,854,918	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月21日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	17,854,918,800
コール・ローン等	5,549,998,539
公社債(評価額)	11,364,590,303
その他有価証券	899,993,268
未収利息	18,125,679
前払費用	22,211,011
(B) 負債	100,793,362
未払金	100,679,000
未払解約金	106,947
未払利息	7,415
(C) 純資産総額(A-B)	17,754,125,438
元本	17,392,173,897
次期繰越損益金	361,951,541
(D) 受益権総口数	17,392,173,897口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,208円

(注) 期首元本額は19,315,765,955円、期中追加設定元本額は2,507,553,179円、期中一部解約元本額は4,431,145,237円、1口当たり純資産額は1.0208円です。

○損益の状況 (2016年8月20日～2017年8月21日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	95,706,562
受取利息	98,717,375
支払利息	△ 3,010,813
(B) 有価証券売買損益	△100,546,660
売買損	△100,546,660
(C) 当期損益金(A+B)	△ 4,840,098
(D) 前期繰越損益金	406,859,951
(E) 追加信託差損益金	52,555,651
(F) 解約差損益金	△ 92,623,963
(G) 計(C+D+E+F)	361,951,541
次期繰越損益金(G)	361,951,541

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額 円
ノムスマートプレミアムファンドハイブリッド30 (非課税適格機関投資家専用)	5,423,785,404
ノムスマートプレミアムファンドハイブリッド50 (適格機関投資家監査制限付)	4,206,288,588
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Dプラス(適格機関投資家専用)	3,161,244,481
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Eプラス(適格機関投資家専用)	2,296,160,091
日本株インカムプラスα(公社債運用移行型)1305(適格機関投資家監査制限付)	969,401,962
野村日本ブランド株投資(マネーボールファンド)年2回決算型	436,168,504
野村世界高金利通貨投信	151,953,753
バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2015-06	146,986,772
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	98,153,976
バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2014-09	98,039,216
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
野村米国ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	49,417,625
野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	49,354,623
ネクストコア	19,922,154
野村新中国株投資 マネーボール・ファンド	14,424,815
野村世界業種別投資シリーズ(マネーボール・ファンド)	10,258,341
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
野村ビクテ・ジェネリック&ゲノム マネーボール・ファンド	6,983,416
野村新米国ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	6,929,426
野村新興国消費関連株投信 マネーボール・ファンド	5,350,038
野村グローバルCB投信(マネーボールファンド)年2回決算型	3,826,372
野村アフリカ株投資 マネーボール・ファンド	3,459,024
野村新エマージング債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	3,279,122

ファンド名	当期末 元本額 円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(マネーボールファンド)年2回決算型	3,123,334
米国変動好金利ファンド Aコース	2,952,997
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	1,937,870
野村・グリーン・テクノロジー マネーボール・ファンド	1,020,305
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチュ・高配当インフラ関連株投資(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261
第1回 野村短期公社債ファンド	98,261
第2回 野村短期公社債ファンド	98,261
第3回 野村短期公社債ファンド	98,261
第4回 野村短期公社債ファンド	98,261
第5回 野村短期公社債ファンド	98,261
第6回 野村短期公社債ファンド	98,261
第7回 野村短期公社債ファンド	98,261
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261
第11回 野村短期公社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投資(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投資(トルコリラコース)年2回決算型	98,260
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投資 Bコース	98,260
野村新エマージング債券投資(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
第9回 野村短期公社債ファンド	98,260
第10回 野村短期公社債ファンド	98,260
野村通貨選択日本株投資(中国元コース)年2回決算型	98,146
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117
野村グローバルボンド投資 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投資 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投資 Eコース	98,049
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投資(インドネシアルピアコース)年2回決算型	82,780
野村通貨選択日本株投資(インドネシアルピアコース)毎月分配型	80,956
野村通貨選択日本株投資(中国元コース)毎月分配型	58,906
野村通貨選択日本株投資(トルコリラコース)年2回決算型	52,622
野村通貨選択日本株投資(ロシアルーブルコース)毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投資(ロシアルーブルコース)年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投資(ユーロコース)年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投資(米ドルコース)毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投資(米ドルコース)年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投資(米ドルコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投資(米ドルコース)年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803
野村新興国高配当株トリプルウィング ブラジルリアル毎月分配型	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(円コース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(米ドルコース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(世界通貨分散コース)	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投資(ユーロコース)年2回決算型	4,908
野村高金利国際機関債投資(年2回決算型)	1,967
野村通貨選択日本株投資(ユーロコース)毎月分配型	1,963

〇お知らせ

スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2017年3月31日＞

〈「ノムラ・グローバルトレンド（バスケット通貨選択型）」の お申し込み時の留意点〉

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2018年3月23日現在)

年 月	「円コース」 「資源国通貨コース」	「アジア通貨コース」
2018年 3月	29、30	28、29、30
4月	2、27	2、4、5、6、27
5月	1、2、7、9、10、18、21、25、28	1、2、7、9、10、18、21、25、28、29、31
6月	－	1、12、13、14、15、18、19
7月	3、4	3、4
8月	14、15、24、27、31	14、15、16、17、21、22、24、27、31
9月	3	3、10、11、28
10月	31	1、2、3、4、5、31
11月	1、9、12、21、22	1、6、7、8、9、12、19、20、21、22
12月	21、25、26	21、25、26

※2018年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。